

# DNB

## 債券投資家向け プレゼンテーション

2026年5月7日

*Note: All content as of 7 May 2026*

*- DNB updates its broader credit presentation on a regular basis on its website*



# 目次

- DNBの概況
- ノルウェー経済
- 財務目標・業績・資本状況
- 貸出ポートフォリオと資産の健全性
- ESGとサステナビリティ
- 資金調達
- **Appendices :**
  - グリーンボンドの枠組み
  - カバープールのポートフォリオおよびLCR上の適格性
  - ESGとデジタル化

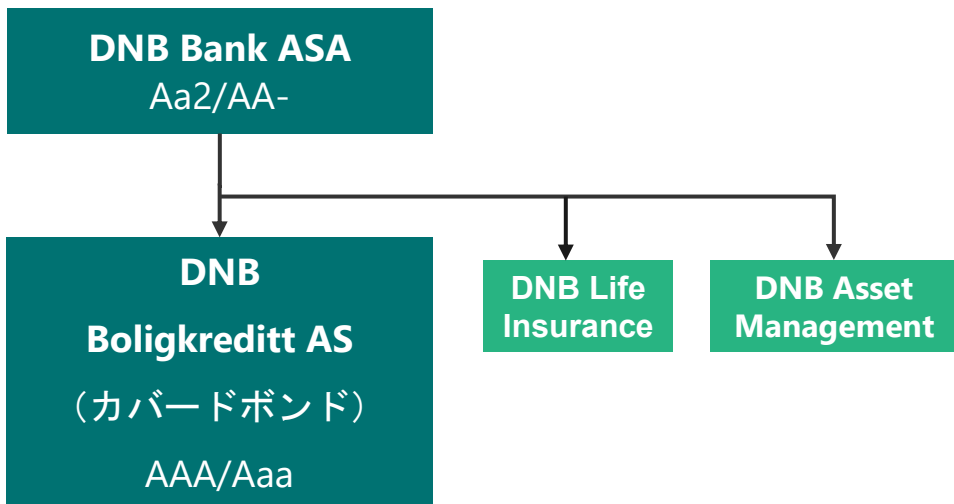
# DNBの概況

# 2026年第1四半期のハイライト

- 堅調かつ安定した収益
  - 減損前・税引前営業利益 133億5,300万 NOK
- 減損 -6億4,400万 NOK
- 当期利益 98億6,000万 NOK
  - ROE14.0%の安定した収益性
- CET1比率 : 18.1%
- CET1比率の期待水準 : 約16.4% (Pillar 2ガイダンス／マネジメントバッファーを含む)
- レバレッジ比率 : 6.5% (中央銀行預金を除くと6.9%)
- MDA (トリガー水準) : 約15.4%



# DNBグループ組織図



## DNB Boligkredditt

- DNB Bankの完全子会社であり、親会社と一体的に事業運営
- DNB Bankの与信方針に基づき、同行の販売網を通じて組成された住宅ローン

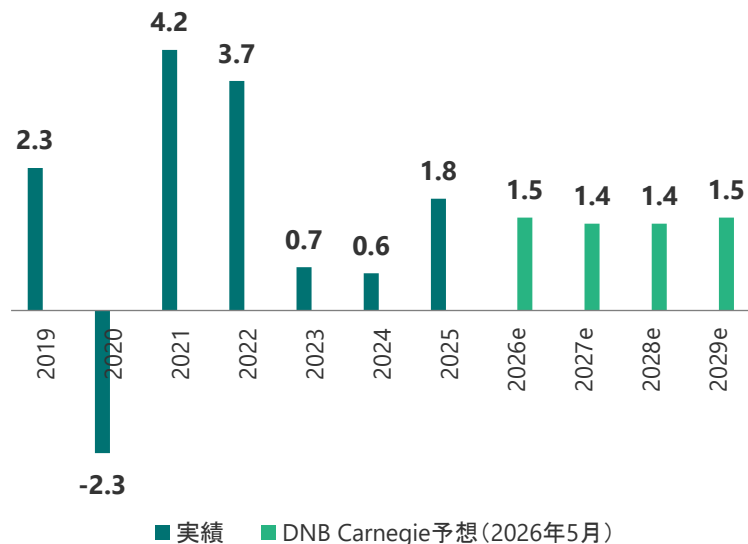
# ノルウェー経済



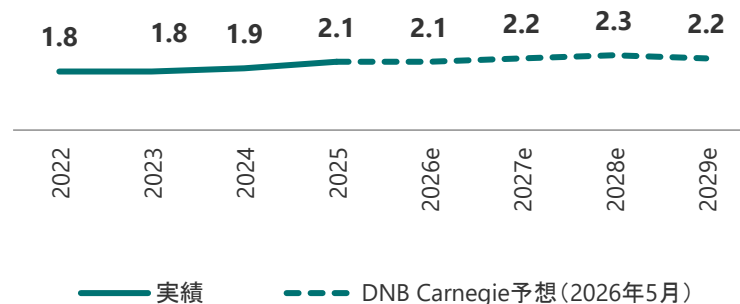
# 底堅いノルウェー経済

- 本土の2026年のGDP成長率見通しは1.5%、見通し期間全体を通じてプラス成長の見込み
- 失業率は今後も低水準で推移する見込み
- 実質賃金の成長により消費および貯蓄の拡大を牽引する見込み

本土の実質GDP成長率  
前年比 (%)



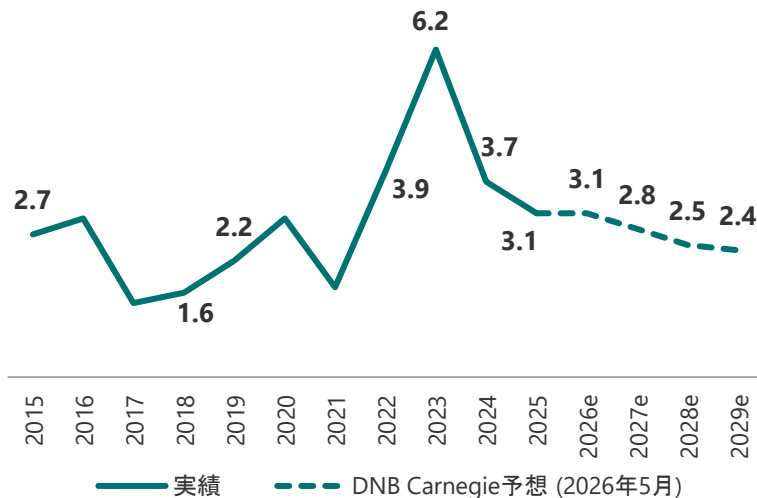
登録失業率  
完全失業率 (%)



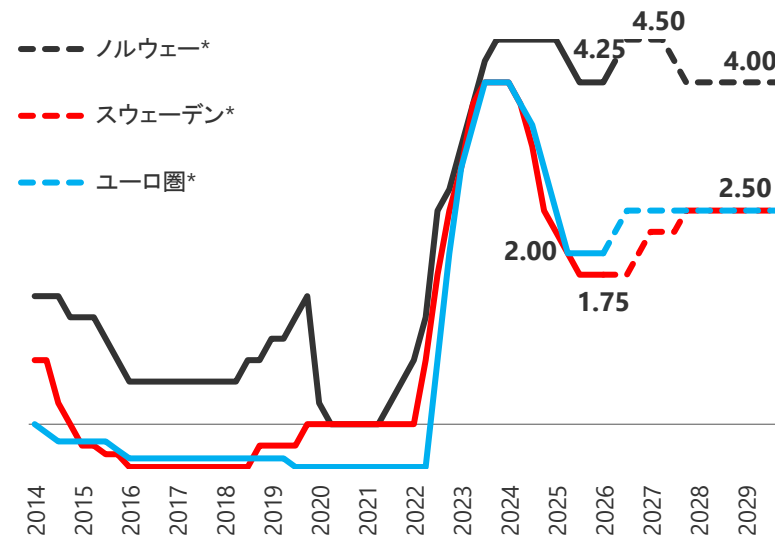
# 主要政策金利とインフレ率

- 2025年のインフレ率（総合・コア）は3.1%で、ノルウェー中央銀行の目標2.0%を大きく上回る水準
  - 2026年第1四半期のインフレ率は高止まりし、平均で総合インフレ率は3.3%、コアインフレ率は約3.1%
- 2026年5月に主要政策金利は4.25%へ引き上げ。2026年3月会合時点の中銀の金利見通しによれば、2026年内にあと1回の追加利上げの可能性を示唆
- DNB Carnegieは、2026年6月に政策金利が更に4.50%まで引き上げられ、その後2027年下半期に2回の利下げを予想

## コアインフレ率 前年比 (%)



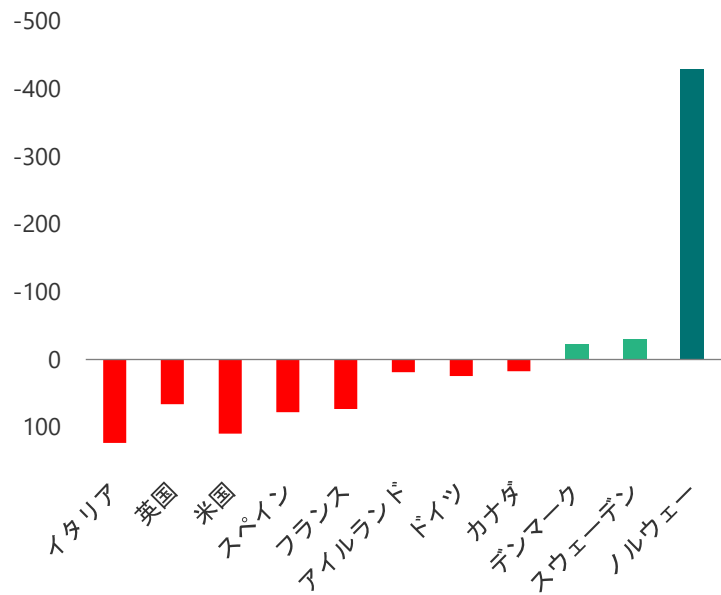
## 主要政策金利 (%)



# 潜在的な経済的逆風に対して高い耐性を持っているノルウェー経済

- ノルウェーはGDP対比4倍超の純資産を保有しており、景気後退時に活用可能
- ノルウェー（本土）の対米輸出比率は約9%にとどまり、他の北欧諸国を下回る一方、対EU輸出比率は56%
  - 石油・ガスの輸出を含めると、ノルウェーの対米輸出比率はわずか4%程度

## 一般政府の純金融負債残高 2024年の名目GDP対比（%）



## ノルウェーの輸出先 2025年の本土総輸出（石油・ガスを除く）内訳（%）

<b>EU</b>	<b>約56%</b>
うち	
- オランダ	約8%
- スウェーデン	約9%
- ドイツ	約9%
- デンマーク	約6%
- ポーランド	約5%
<b>米国</b>	<b>約9%</b>
<b>英国</b>	<b>約10%</b>
<b>中国</b>	<b>約6%</b>

出所：ノルウェー統計局、OECD Economic Outlook・第118号（2025年12月）

# 財務目標・業績・資本状況

# 財務目標 2025～2027年<sup>1)</sup>



## 主要業績評価指標

費用収益比率

**<40%**

## 自己資本水準

CET1自己資本比率<sup>2)</sup>

**>16.4%**

## 配当方針

配当支払比率

**>50%**

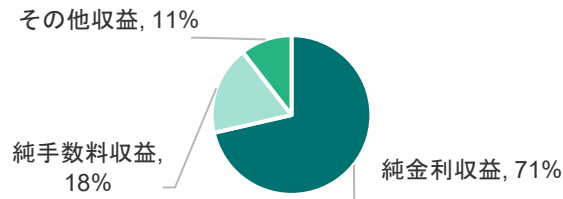
1株当たりの名目配当額を毎年増加させる意向

<sup>1)</sup> 2024年11月24日開催のDNBキャピタル・マーケット・デー（投資家向け説明会）で公表。ROE目標を13%から14%に変更。KPI目標は変更なし。

<sup>2)</sup> SREP 2025に基づくP2Gを含むノルウェー金融監督庁の期待水準（2026年第1四半期末時点）

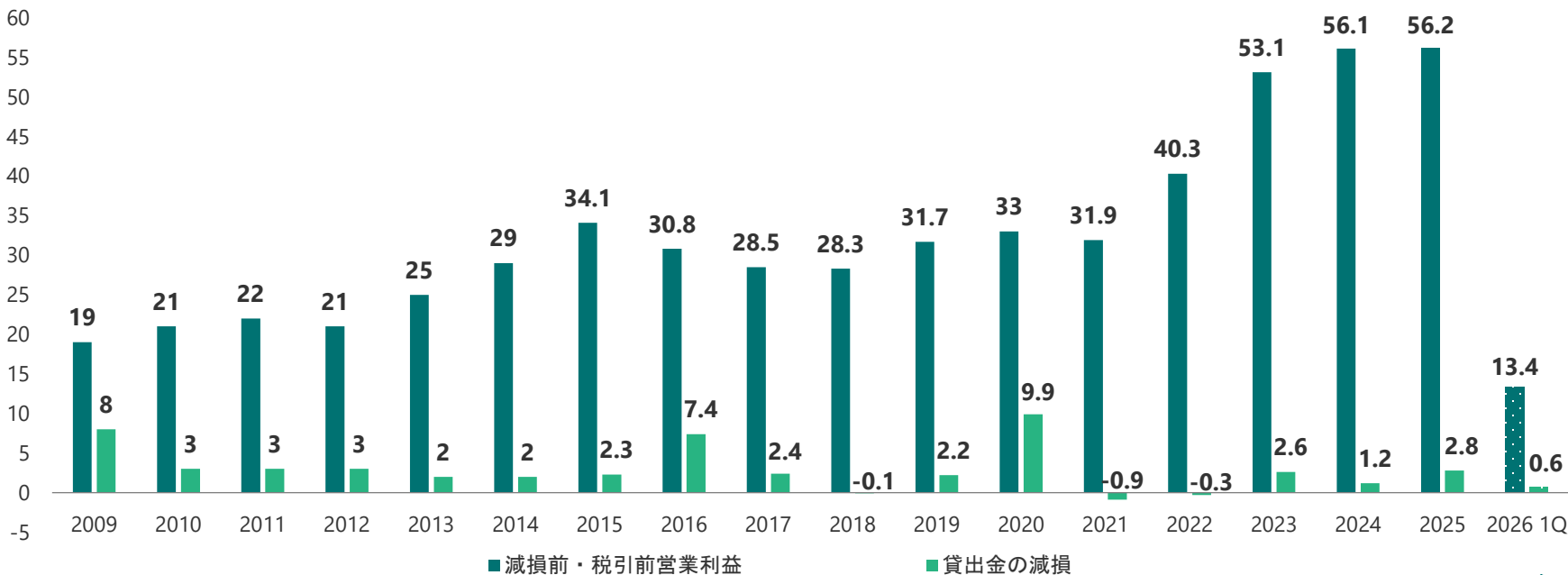
# DNBの堅調かつ安定した収益

## 収益合計の内訳（2025年）



## 減損前・税引前営業利益

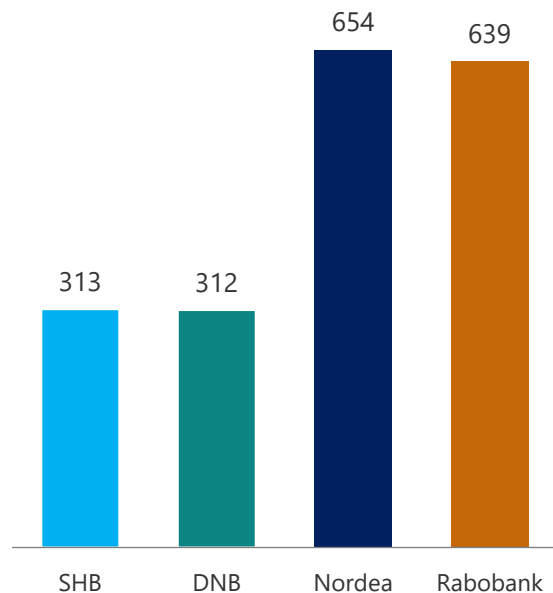
(十億NOK)



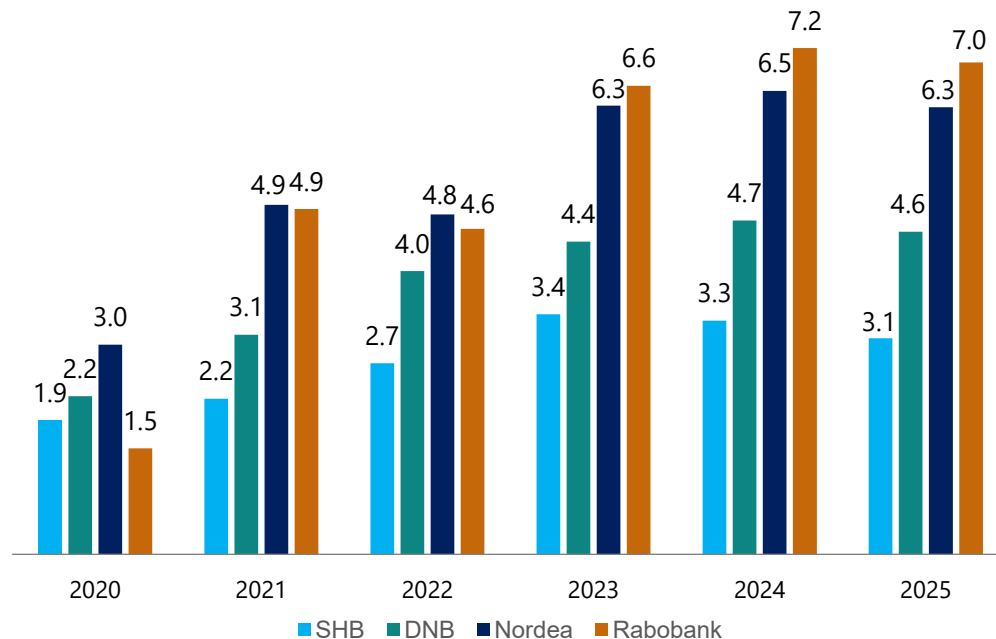
# DNBの収益（同業他社比較）

## 主要同業他社と比較したDNBの収益性

2025年12月31日現在の貸借対照表の規模  
(EUR換算、単位：十億EUR)

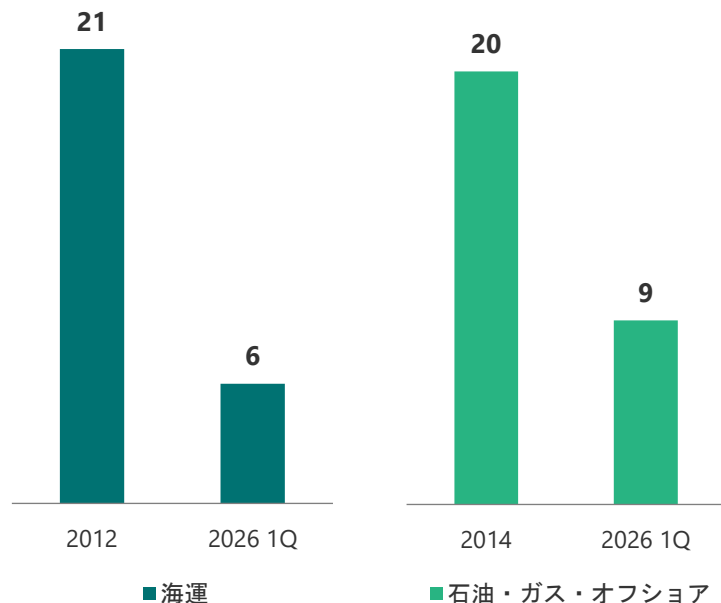


減損後・税引前営業利益 (EUR換算、単位：十億EUR)

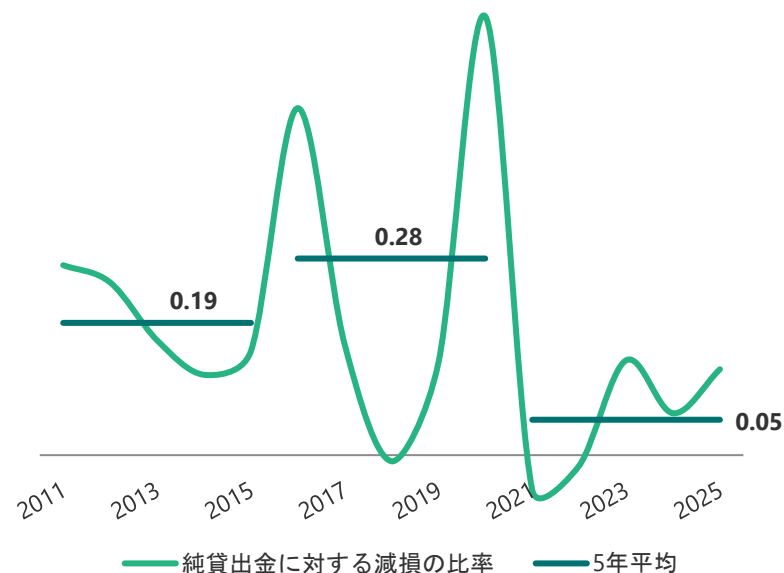


# ポートフォリオのリバランスにより、景気循環型産業へのエクスポージャーが低下

景気循環型産業へのエクスポージャー低下  
(十億USD)



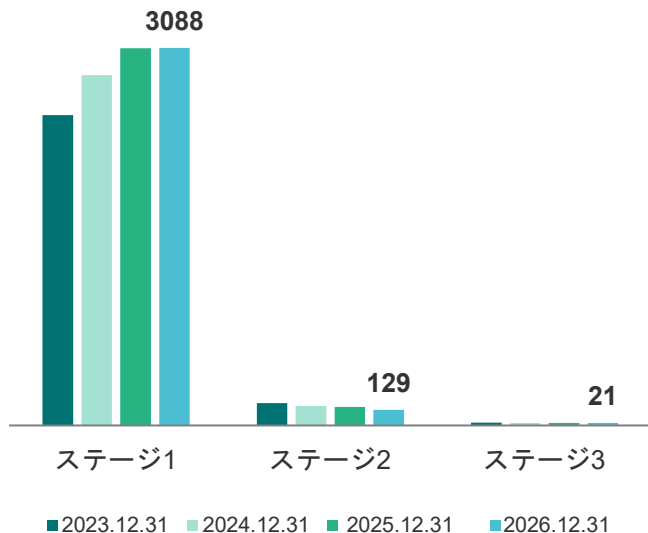
減損引当金 2011~2025年  
(%)



# 堅調かつ分散の効いたポートフォリオ - 99.4%がステージ1・2

## 純貸出金および金融コミットメント ステージ1・2・3

(十億NOK)

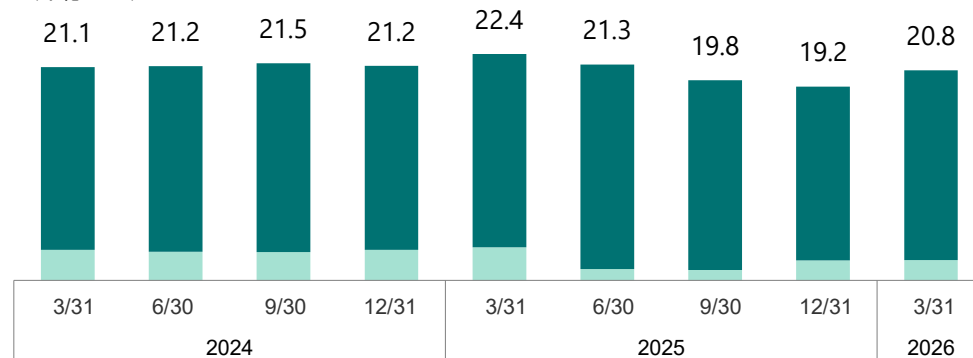


## ステージ3の純貸出金および金融コミットメント

(%)



(十億NOK)



■ 償却原価ベースの純貸出金 (ステージ3)

■ 純金融コミットメント (ステージ3)

— ステージ3に該当する償却原価ベースの純貸出金および金融コミットメントが、償却原価ベースの純貸出金全体に占める比率

— ステージ3に該当する償却原価ベースの純貸出金および金融コミットメントが、償却原価ベースの純貸出金および金融コミットメント全体に占める比率

# 減損 — 引き続き低水準で推移

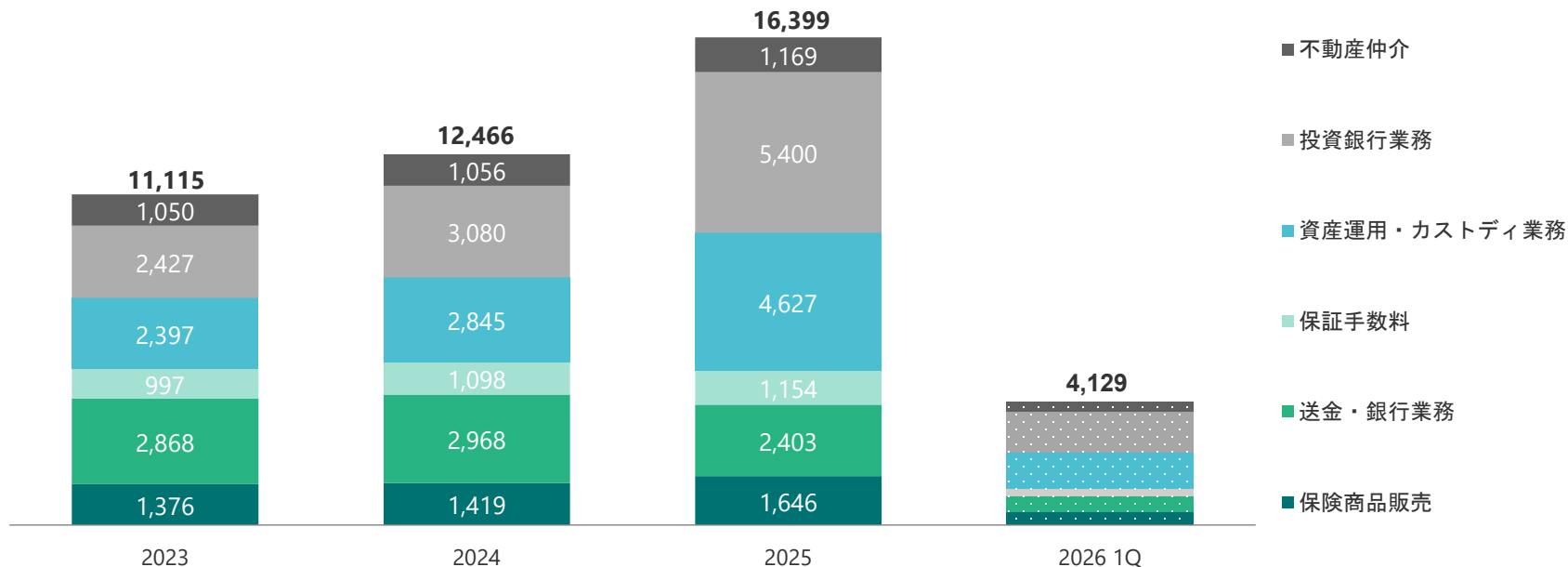
## セグメント別の金融商品減損額（百万NOK）

	2026 1Q	2025	2024	2023	2022	2021	2020
減損率（%）	0.11	0.12	0.06	0.13	(0.01)	(0.05)	0.60
個人顧客	(128)	(218)	(345)	(276)	(413)	(75)	(65)
商業用不動産	(119)	(190)	(25)	(241)	(211)	81	(146)
住宅用不動産	(21)	(362)	(169)	(200)	(155)	(4)	(55)
石油・ガス・オフショア	52	46	247	905	1,558	324	(6,845)
海運	2	(16)	(26)	1	64	402	(351)
電力・再生可能エネルギー	1	(59)	(33)	(292)	(67)	(234)	(260)
その他のセグメント	(430)	(2,003)	(857)	(2,546)	(503)	374	(2,196)
合計	<b>(644)</b>	<b>(2,803)</b>	<b>(1,209)</b>	<b>(2,649)</b>	<b>272</b>	<b>868</b>	<b>(9,918)</b>

# 手数料収入 — 好調な業績

- 2025年3月以降、CarnegieがDNBの連結数値に含まれる
- 景気サイクルを通じて年間成長率9%超を目標（2024年キャピタル・マーケット・デーの公表値4～5%から引き上げ）

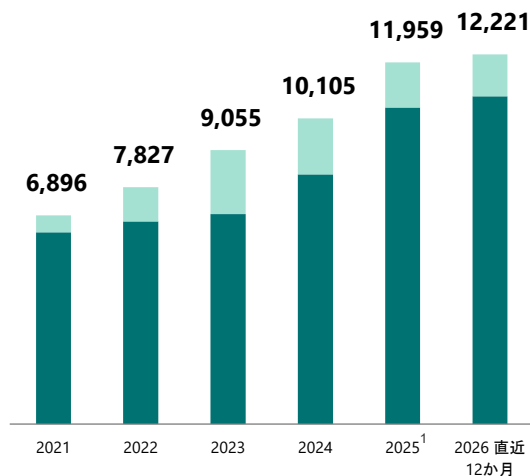
(百万NOK)



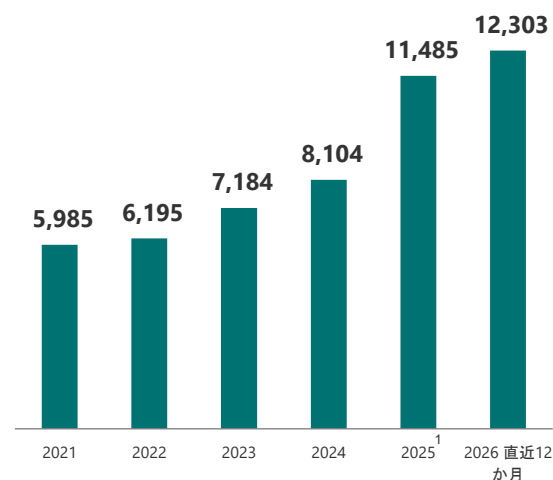
# DNB Carnegieとウェルスマネジメントの収益は堅調に推移

- DNB Carnegieの収益合計は2025年第1四半期比9.8%増（商品・セクター・地域にわたる堅調な収益貢献）
- ウェルスマネジメントの収益合計は2025年第1四半期比37.5%増（アセットマネジメントと生命保険がともに堅調な収益貢献）
- 当四半期の個人および法人顧客からの純資金流入額は過去最高の204億NOK
- 安定的かつ多角化されたプラットフォームによるさらなる成長の余地

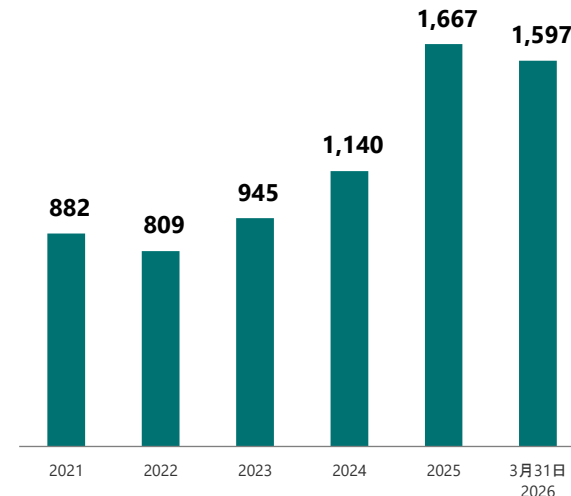
## DNB Carnegieの収益合計 百万NOK



## ウェルスマネジメントの収益合計 百万NOK



## AUM<sup>2)</sup> 十億NOK



■ 顧客関連収益合計    ■ リスク管理関連収益合計

1) Carnegieの10か月分の収益を含む

2) 2024年はDAMならびに、DNB Bank ASAを通じたアドバイザリー／ディストリビューション・サービスを含めるため再表示しており、2025年以降はCarnegie FonderおよびDNB Carnegie PBを含む

# 主要財務比率

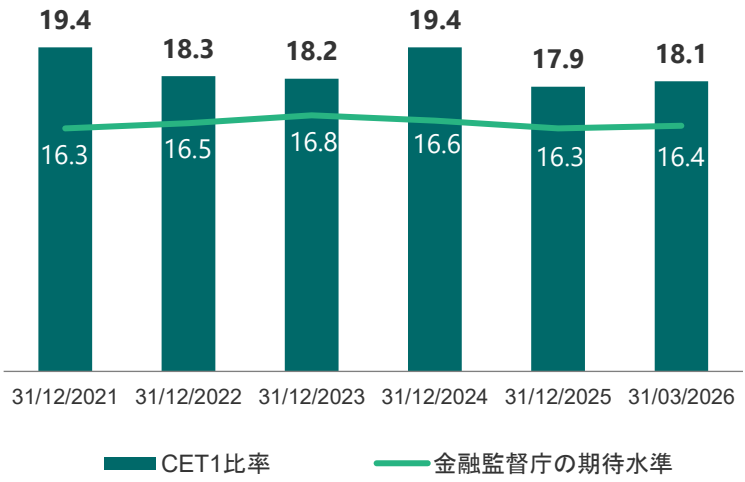
	2026 1Q	2025	2024	2023	2022	2021	2020
自己資本利益率 (%)	14.0	15.9	17.5	15.9	14.7	10.7	8.4
費用収益比率 (%)	38.7	38.0	35.2	35.0	39.0	43.0	41.5
純金利マージン (%)	1.74	1.84	1.90	1.84	1.54	1.38	1.45
減損率 (%)	0.11	0.12	0.06	0.13	(0.01)	(0.05)	0.60
普通株式等Tier1比率 (%)	18.1	17.9	19.4	18.2	18.3	19.4	18.7
総自己資本比率 (%)	22.4	22.4	23.8	22.5	21.8	24.0	22.1
レバレッジ比率 (%) <sup>1)</sup>	6.5	6.6	6.9	6.8	6.8	7.3	7.1

<sup>1)</sup> 中央銀行預金を除いたレバレッジ比率は6.9% (2026年3月31日現在)

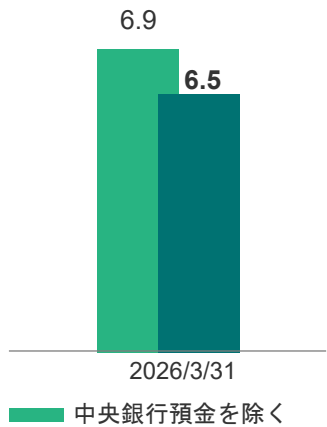
# 強固な自己資本基盤を維持 – 資本要件を大幅に上回る水準

- **CET1比率は18.1%**（2026年3月31日現在）、**規制当局の期待水準は16.4%**
- **SREP 2025**に基づくP2Gは1.0%、P2Rは1.7%（CET1は最低約1.0%）
- **高い収益力**：過去3年間、株主還元前ベースで年平均**350bps超**のCET1資本を積み上げ
- **2025年はCET1比率が約270bps低下**
  - Carnegie買収で約120bps、自己株式取得で約86bps、住宅用不動産のリスクウェイトフロア関連で約60bps

普通株式等Tier1 (CET1) 比率 (%)



レバレッジ比率<sup>1)</sup> (%)



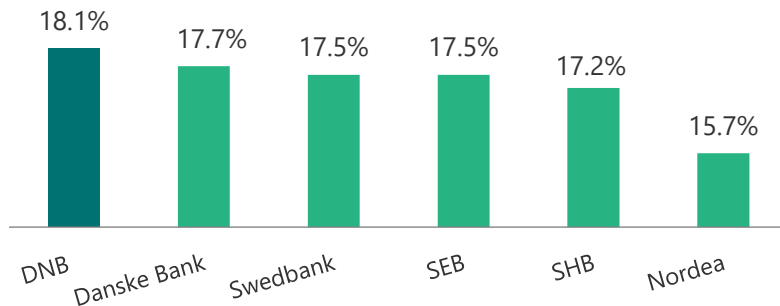
1) 2022年6月1日現在、レバレッジ比率の規制要件は3%

# 強固な自己資本基盤 — 北欧の同業他社比較

- 北欧の同業他社よりも高いリスクウェイト密度（RWA÷総資産）

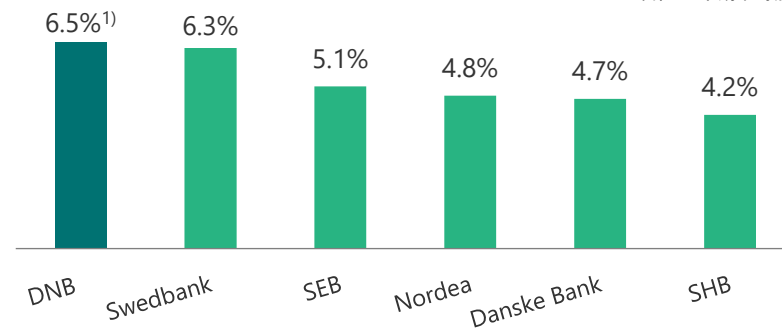
## 普通株式等Tier1（CET1）資本

2026年第1四半期末時点



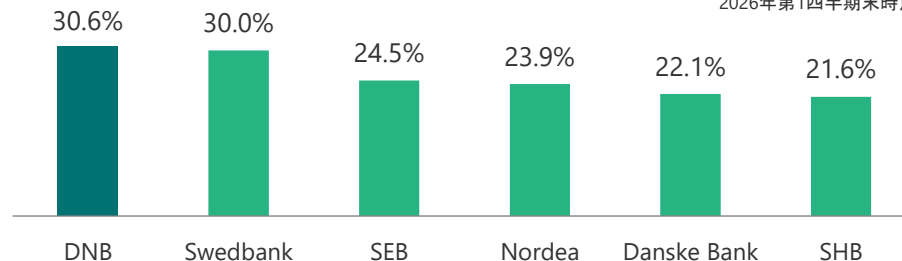
## レバレッジ比率

2026年第1四半期末時点



## リスク加重密度（REA／総資産）

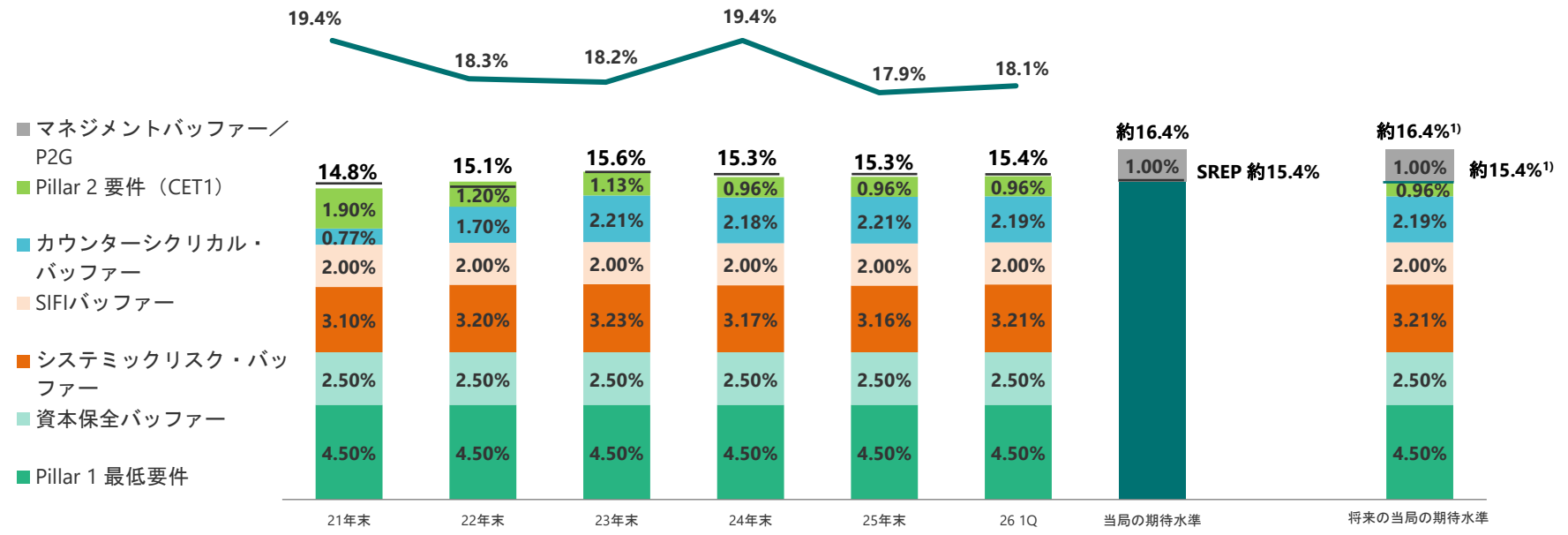
2026年第1四半期末時点



1) 中央銀行預金を除いたレバレッジ比率は6.9% (2026年3月31日現在)

# 強固な自己資本基盤を維持 – 資本要件を大幅に上回る水準

- SREP 2025に基づくP2G (Pillar 2 Guidance) は1.25%から1.0%に低下、P2R (Pillar 2 Requirement) は1.7%で不変 (CET1は最低約1.0%)
- **2025年はCET1比率が約270bps低下**
  - Carnegie買収で約120bps、自己株式取得で約86bps、住宅用不動産のリスクウェイトフロア関連で約60bps

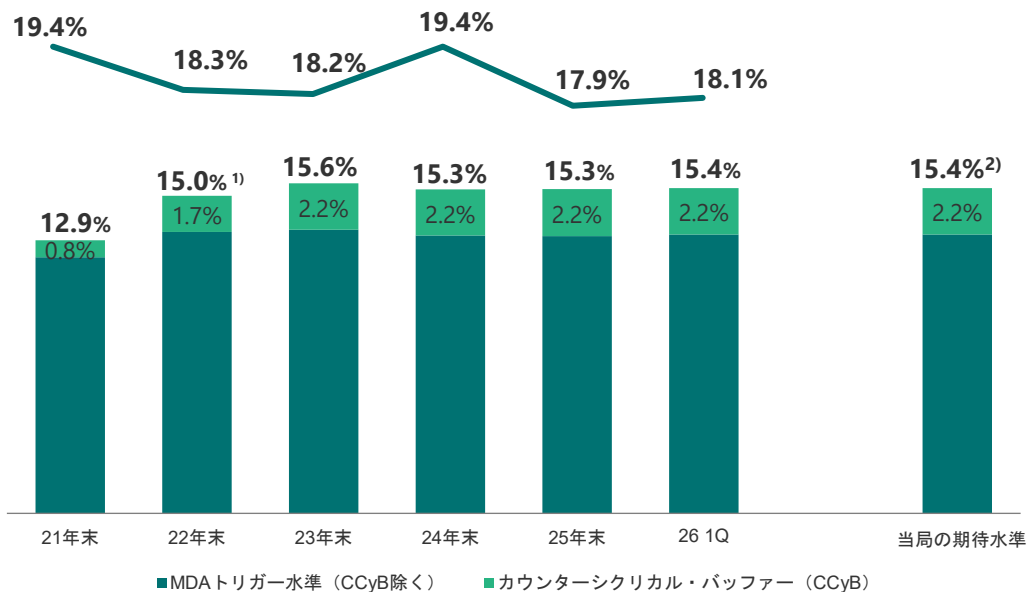


1) 2026年第1四半期の数値から変化がないと仮定

# MDAトリガー水準を十分に上回るCET1比率

## - MDAバッファはDNBの資本創出力と関連して捉える必要

- DNBは過去3年間、株主還元前ベースで年平均**350bps**超のCET1資本を積み上げ
- 2025年はCET1比率が約270bps低下**
  - Carnegie買収で約120bps、自己株式取得で約86bps、住宅用不動産のリスクウェイトフロア関連で約60bps



### DNBの株主資本還元

配当および自己株式取得 (bps)		
	配当	自己株式取得
2025 <sup>3)</sup>	221 bps	86 bps
2024	222 bps	29 bps
2023	220 bps	96 bps
2022	182 bps	13 bps
2021	155 bps	
2020	159 bps	
2019	152 bps	56 bps
2018	135 bps	40 bps

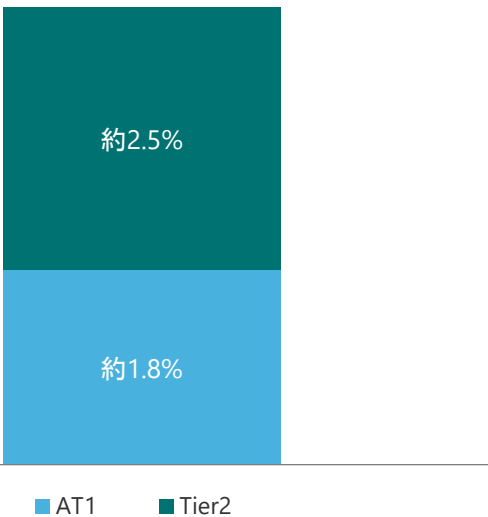
DNBがMDAトリガーに抵触した場合、DNBはノルウェー金融監督庁 (NFSA) にアクションプランを提示しなければならず、NFSAの同意なしに配当の分配、AT1債のクーポン支払いなどの実施はできない

1) Pillar2要件は、2022年第2四半期よりMDAトリガー水準に算入。2) 2026年第1四半期の数値から変化がないと仮定。3) 2025年末時点の資本から控除済み (配当は2026年に支払い予定)。自己株式取得は、2025年および2026年の実施分を含む

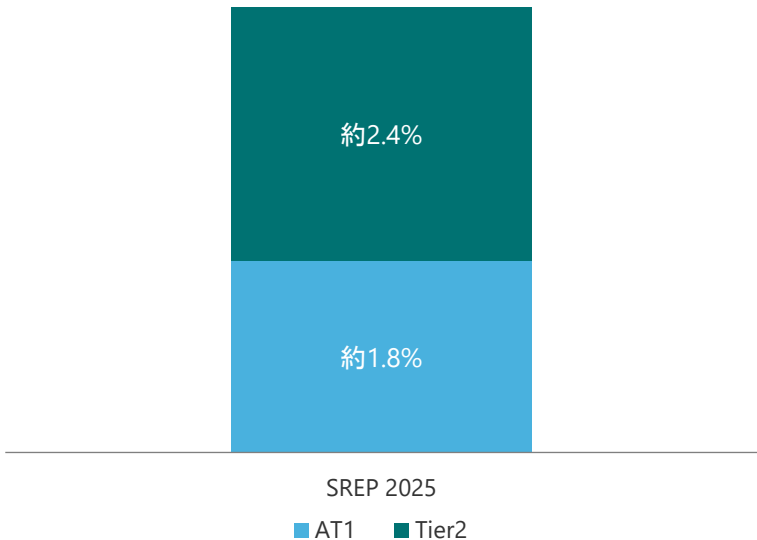
# AT1資本およびTier2資本

- SREP 2025に基づくP2Rは1.7%に設定（CET1が最低約1.0%、AT1が約0.3%、Tier2が約0.4%）
- したがって、DNBの自己資本要件は、約1.8%のAT1資本および約2.4%のTier2資本で充足可能

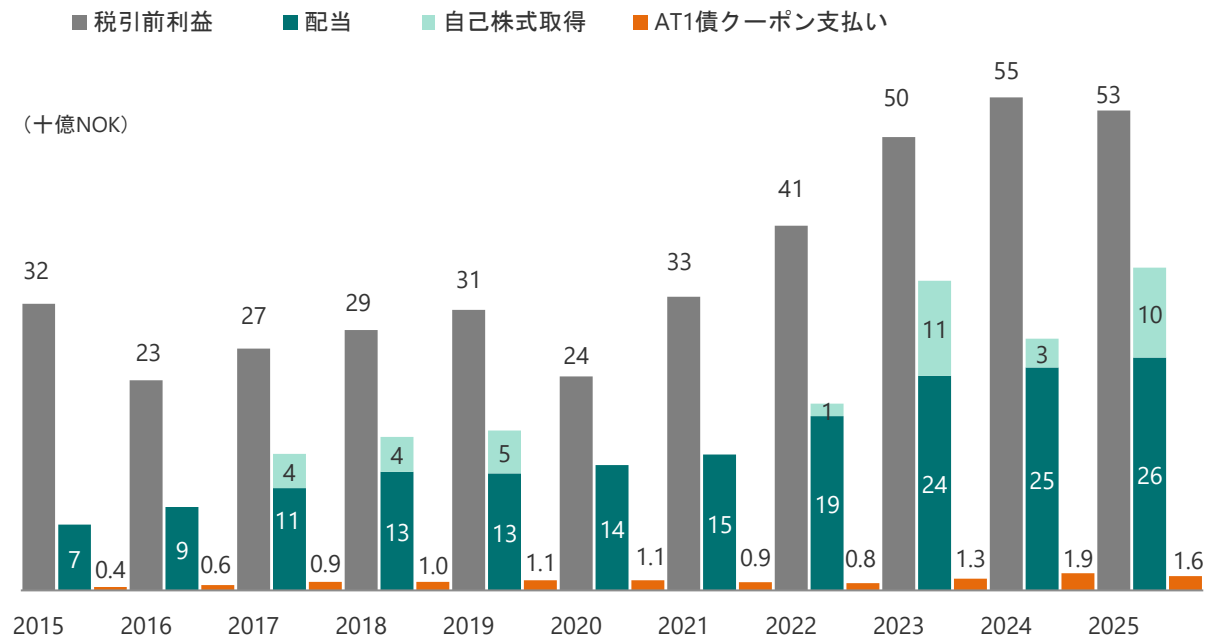
AT1およびTier2  
2026年第1四半期末時点



自己資本要件充足にあたり  
AT1およびTier2の最大活用



# AT1債クーポン支払いを担保する安定した収益性



配当および自己株式取得 (bps)		
	配当	自己株式取得
2025 <sup>1)</sup>	221 bps	86 bps
2024	222 bps	29 bps
2023	220 bps	96 bps
2022	182 bps	13 bps
2021	155 bps	
2020	159 bps	
2019	152 bps	56 bps
2018	135 bps	40 bps

「DNBは、キャピタルヒエラルキーを十分に考慮し、今後も債権の優先順位を堅持していく方針です」<sup>2)</sup>

1) 2025年末時点の資本から控除済み（配当は2026年に支払い予定）。自己株式取得は、2025年および2026年の実施分を含む

2) 2014年11月27日開催のDNBキャピタル・マーケット・デーにおける声明

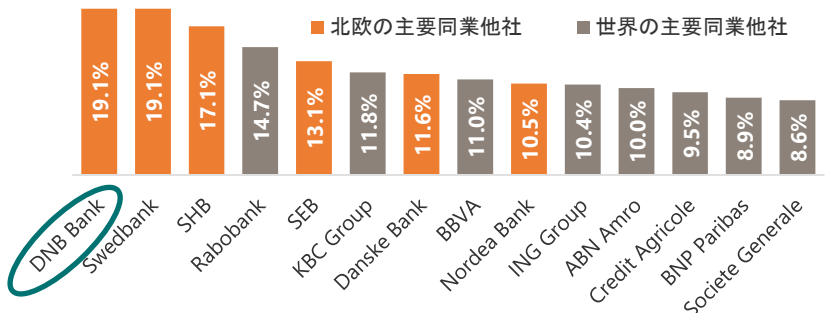
# EBAの2025年EU全域ストレステストにおいてDNBは極めて良好な結果

- DNBは北欧・国際的同業他社の中で最上位グループに位置

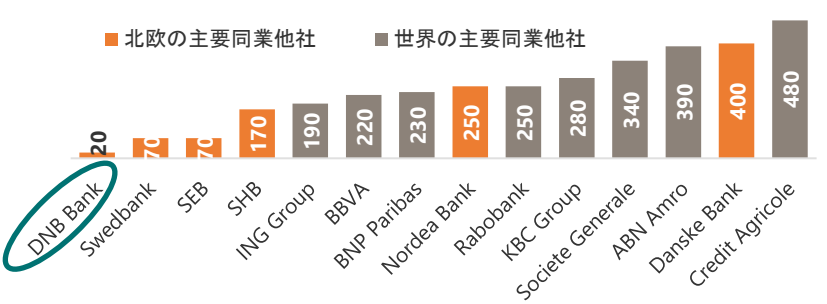
- 2025年のEUストレステスト<sup>1)</sup>で、DNBのCET1比率が26bps上昇<sup>2)</sup>（2023年のEUストレステストでは212bps低下）したのに対し、欧州平均は304bpsの低下<sup>2)</sup>

- アドバースシナリオにおいて、DNBのCET1比率は、現行のカウンター・シクリカル・バッファー（CCyB）を含むMDA閾値を常に上回る。アドバースシナリオでは、CCyBが削減または解除される可能性が高い
- DNBは、アドバースシナリオのストレステストにおいて、毎年の純利益は黒字を維持する見通し

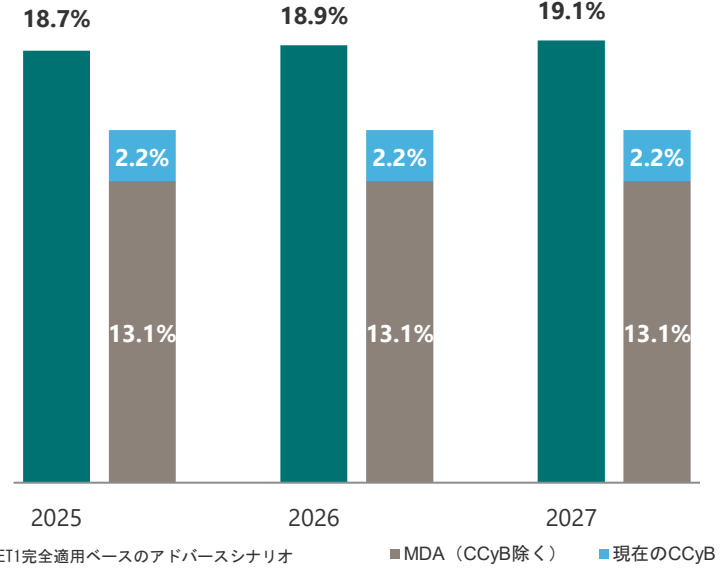
CET1比率<sup>3)</sup> - 完全適用ベースのアドバースシナリオ（REA比、%）



CET1比率の最大低下幅<sup>4)</sup> - 完全適用ベースのアドバースシナリオ（bps）



完全適用ベースのアドバースシナリオにおけるDNBの結果とCET1閾値

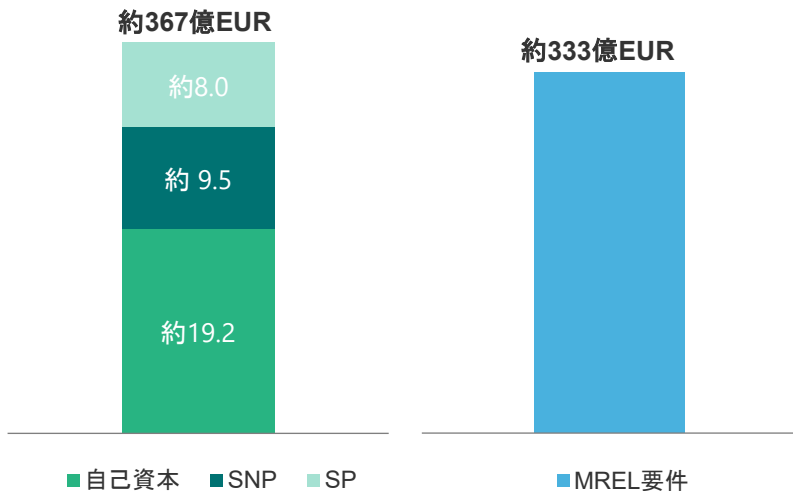


<sup>1)</sup> EU全域ストレステスト (EBA、欧州銀行監督機構)、<sup>2)</sup> CRR3に基づき再表示した2024年末の数値から、完全適用ベースのアドバースシナリオにおける2027年末まで、<sup>3)</sup> 2027年末の結果、<sup>4)</sup> 再表示後の2024年末の数値から、ストレステストにおける最も低い年まで

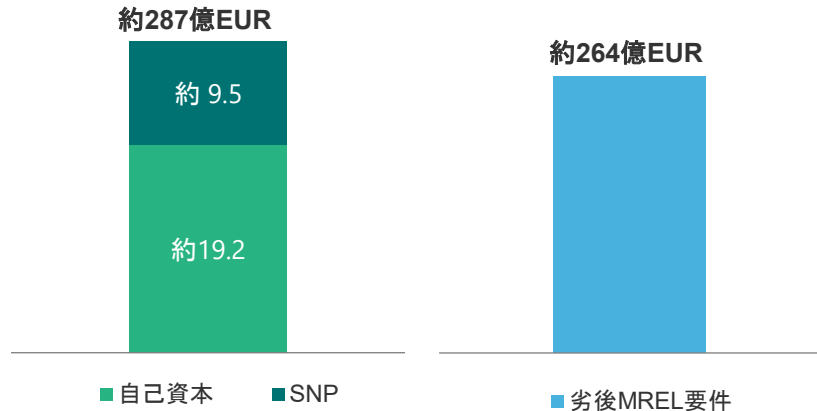
# MREL要件

- DNBの**MREL要件<sup>1)</sup>**は調整後REA<sup>2)</sup>の約37%であり、2026年第1四半期末時点で最低でも**約141億EUR**のMREL適格債務が必要
  - DNBのMREL適格債務の必要額は、超過CET1資本の水準に左右される
- 2026年第1四半期末時点で、MREL要件の総額は、**約69億EUR**の非優先シニア債（SNP）債および**約72億EUR**の優先シニア債（SP）債で充足可能

### MREL要件の充足状況（2026年第1四半期末時点）



### 劣後MREL要件の充足状況（2026年第1四半期末時点）



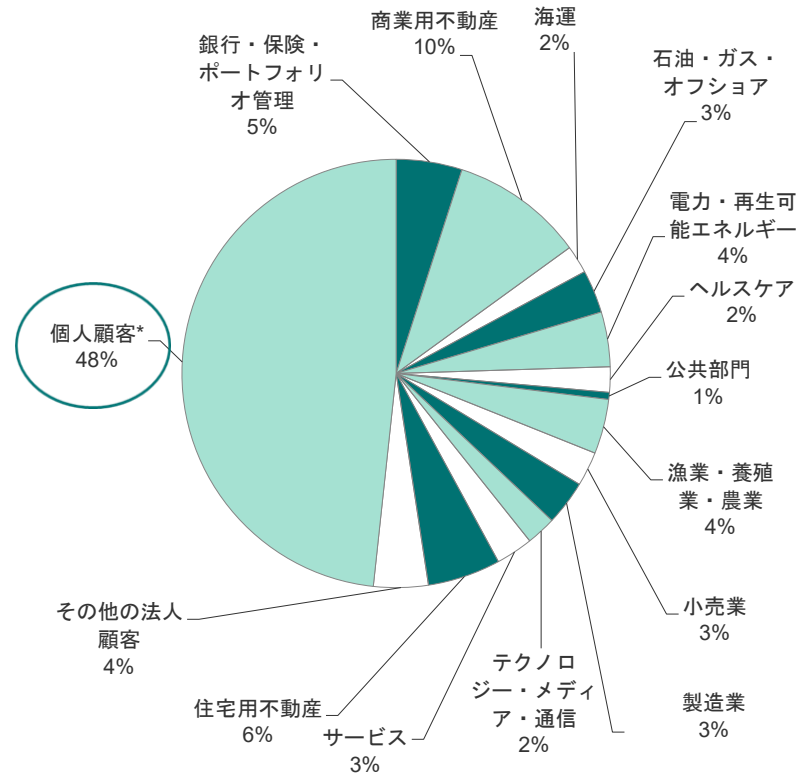
<sup>1)</sup> MREL要件はREAおよび自己資本要件の変化に応じて変動する。これにより、SNPとSPの構成比への影響も想定される。さらに、DNBのCET1最低要件に対するバッファの変化も、MREL適格債務の必要額に影響する

<sup>2)</sup> DNB Boligkreditを調整後の数値

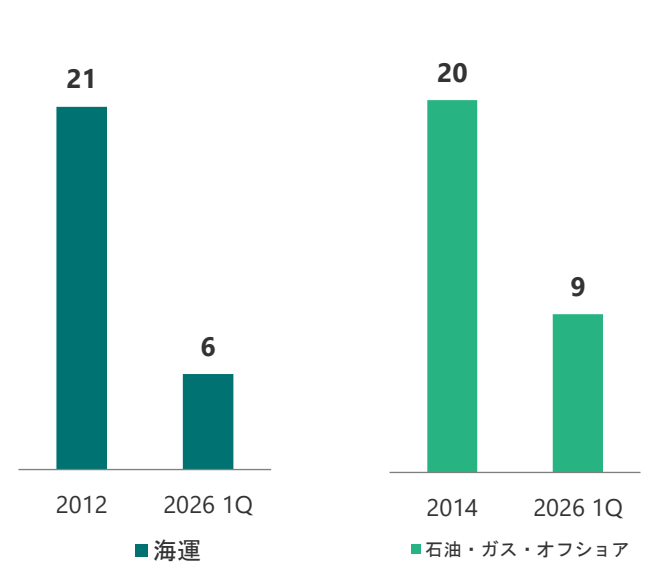
# 貸出ポートフォリオと資産の健全性

# 貸出ポートフォリオ

## セグメント別デフォルト時エクスポージャー（EAD）（2026年3月31日現在）



### 景気循環型産業向けエクスポージャーの削減 十億USD



純不良債権・貸倒懸念債権および保証を含む。デフォルト時エクスポージャーは内部格付け手法（IRB）の完全適用ベース  
 \*) うち住宅ローンがデフォルト時エクスポージャー総額の42%を占める

# キャッシュフローに基づくDNBの住宅ローン融資

1.

## ローン返済の意思

クレジットヒストリー

2.

## ローンの返済能力

全ての新規住宅ローンについて金利上昇を想定したストレステストを実施

- 2023年まで：5%ポイントの金利上昇ストレステスト
- 2023年以降：3%ポイントの金利上昇ストレステスト（フロア金利7%）

LTV60%超のローンは原本返済要件を適用

借入総額は年収の5倍が上限

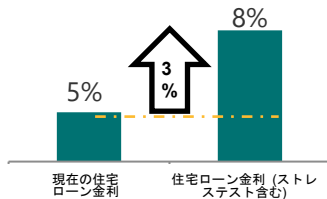
3.

## 担保

LTV上限90%

4.

## 借り手の月次行動スコアリング評価

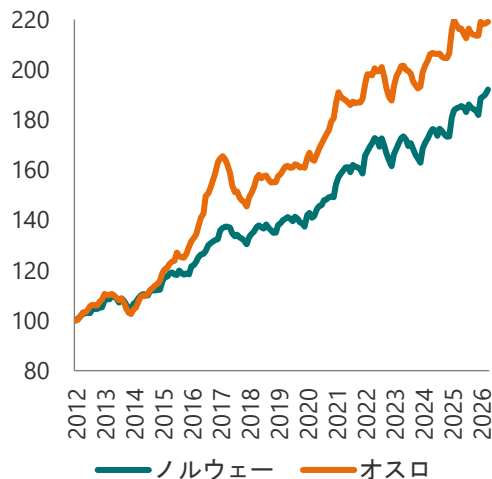


# ノルウェーの住宅価格

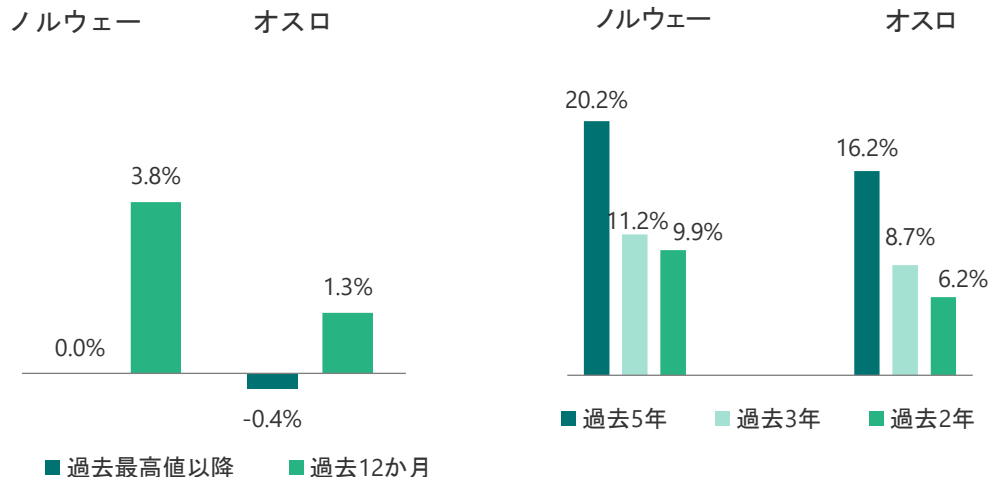
- 住宅価格は2025年に5.0%上昇。過去3年間では11.2%の上昇
- 2026年は1月の3.6%増に支えられ、4月時点の年初来（YTD）では5.6%増と好調なスタート
- 堅調な賃上げ合意が需要を下支え：2023年・2024年・2025年のいずれも約5%の賃上げ
  - DNB Carnegieは、2026年の賃金上昇率が4%超になると予想

## 住宅価格の伸び

2026年4月時点、2012年1月1日=100（指数）



過去最高＝ 2026年4月（ノルウェー）  
2025年2月（オスロ）



# ノルウェーの貸出規制

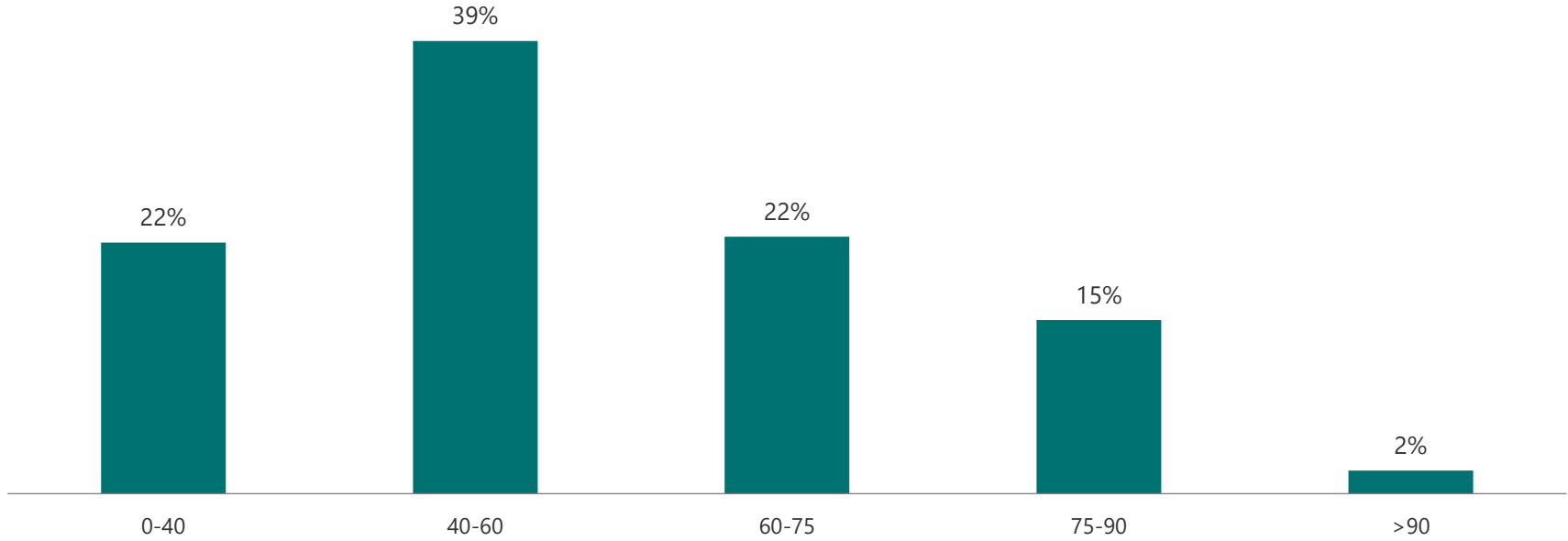
- 2025年1月1日より適用開始

- 借入総額は年収の5倍が上限
- LTV上限90%
- 債務返済能力
  - 3%の金利上昇を想定したストレステスト（フロア金利7%）
- LTV60%超のローンは原本返済要件を適用
  - 承認された貸出額の2.5%、または30年アニュイティローンにおける元本返済額に相当する水準
- 銀行に一定の裁量権を認める
  - 銀行は各四半期において住宅ローン申請件数の10%を上限に例外適用が可能
  - オスロではこの裁量権は8%に制限

# 非常に堅調な住宅ローンポートフォリオ

## Loan-to-Value (LTV)

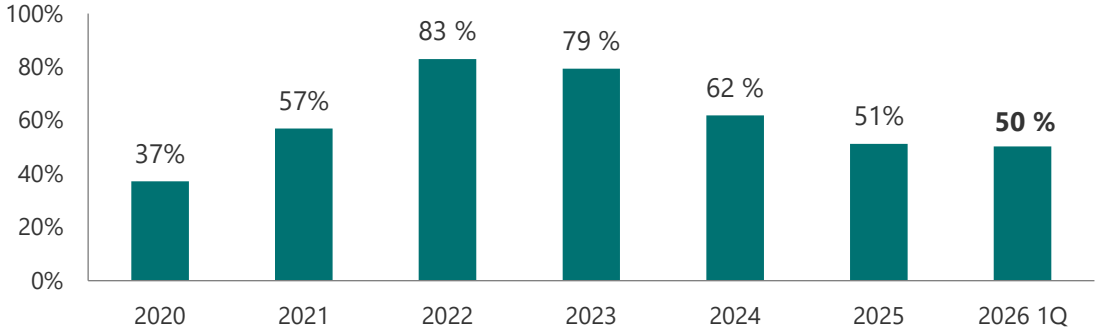
住宅ローン残高比 (%)、2026年3月31日現在



DNB BankおよびDNB Boligkreditの住宅ローンを含む

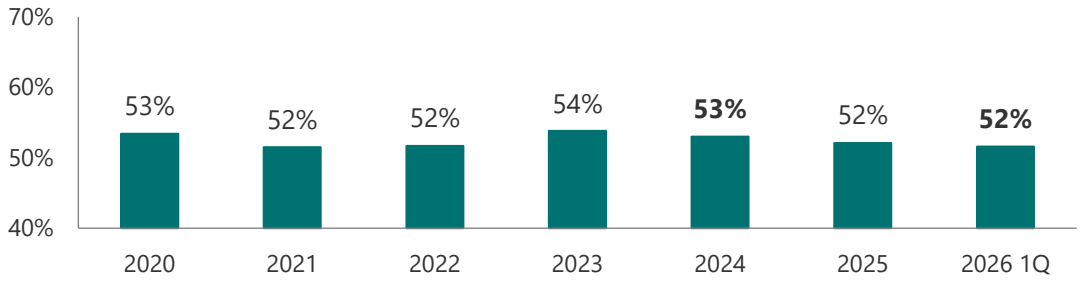
# 強固なカバープール

-カバープールへの組入基準として、LTV上限80%を設定（カバードボンド指令に準拠）



高水準のオーバーコラテラリゼーション

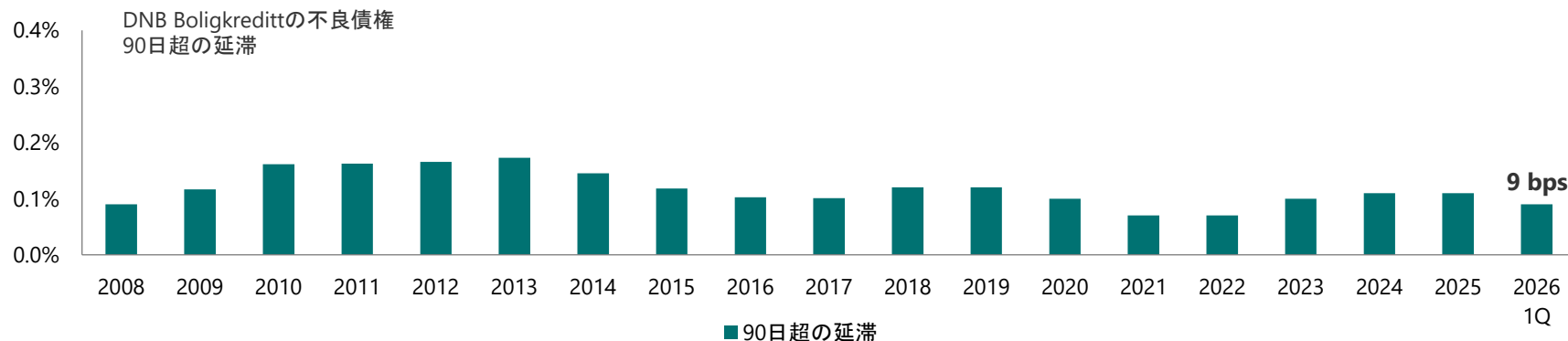
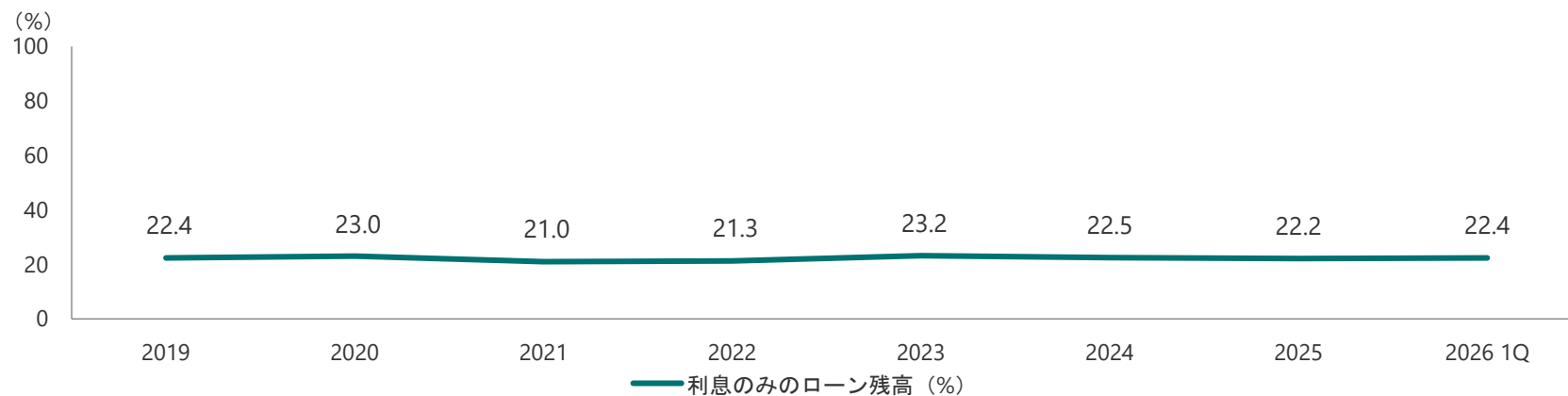
LTV 55%未満  
(加重平均)



ストレステスト  
- 住宅価格下落シナリオ

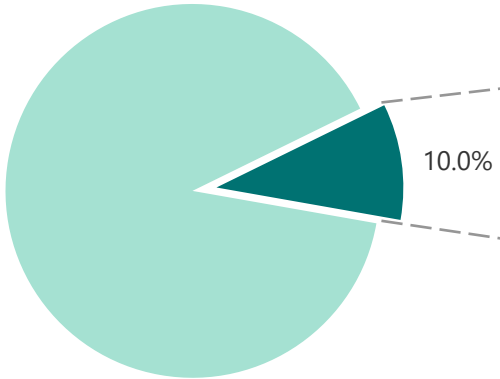
住宅価格の下落	現在	10%	20%	30%
加重平均インデックスLTV	51.6%	57.3%	64.5%	73.7%
適格オーバーコラテラリゼーション	49.7%	47.6%	43.0%	35.5%

# カバープール内の利息のみのローンおよび不良債権

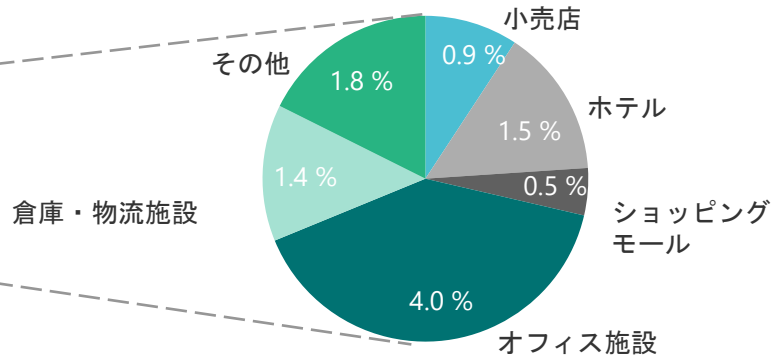


# 商業用不動産（CRE）－ 顧客EAD全体の10%

総貸出ポートフォリオ<sup>1)</sup>－  
EAD2兆5,550億NOK  
(%)、2026年3月31日現在



CREポートフォリオ  
EAD2,560億NOK  
DNBのEAD総額対比 (%)、2026年3月31日現在



## 主要メッセージ

### 堅調なCREポートフォリオ

- キャッシュフロー、事業オーナーシップ、残存価値を重視した与信戦略
- エクスポーザーの約72%は低リスクの顧客向け
- エクスポーザーの約94%はノルウェー国内向け

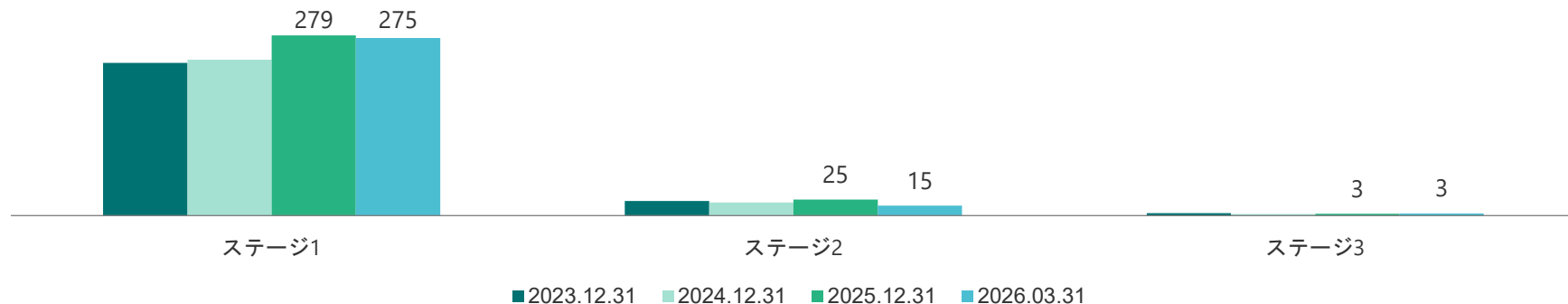
### リスク緩和要因

- 賃料の上昇、低い空室率、新規建設の限定的な動き
- 金利ヘッジの広範な活用
- ノルウェーではCREの約80%が銀行融資による資金調達で、債券市場への依存度は限定的

<sup>1)</sup> 中央銀行、エクイティポジションおよび関連会社向けエクスポージャーを除く

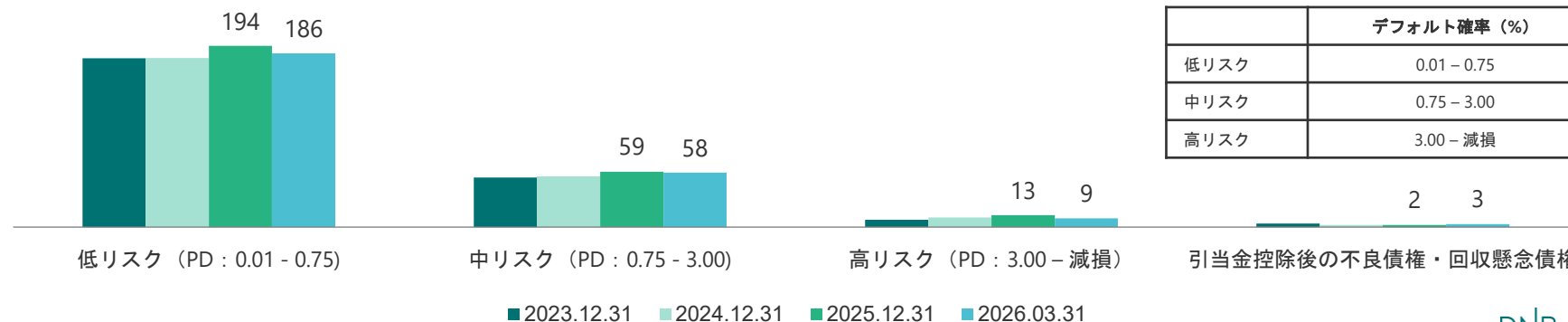
## 純貸出金および金融コミットメント（ステージ1・2・3）

十億NOK、累計減損引当金控除後



## デフォルト確率（PD）別 EAD分布

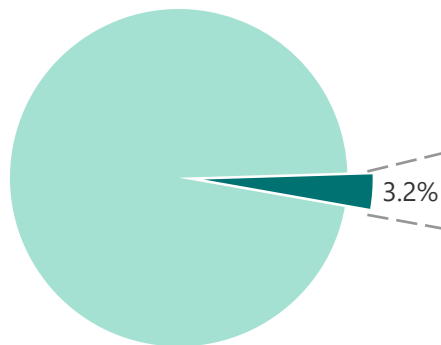
十億NOK



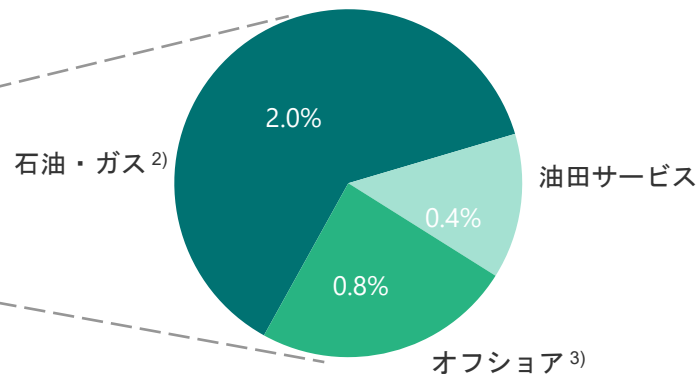
	デフォルト確率 (%)
低リスク	0.01 - 0.75
中リスク	0.75 - 3.00
高リスク	3.00 - 減損

# 石油関連ポートフォリオ – 顧客EAD全体の3.2%

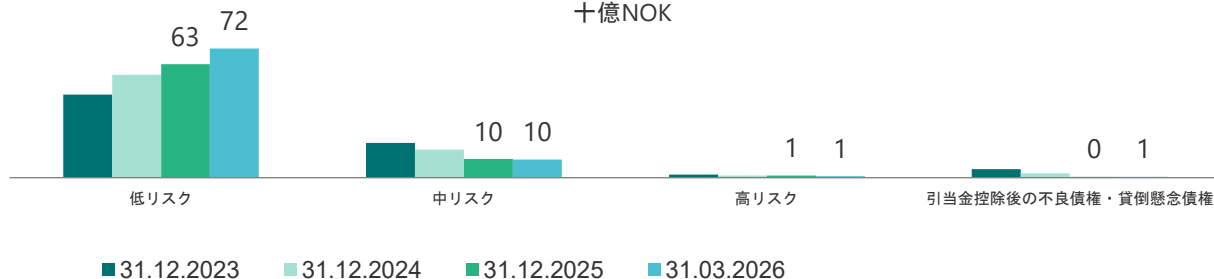
貸出ポートフォリオの総額<sup>1)</sup> –  
**EAD2兆5,550億NOK**  
 (%)、2026年3月31日現在



石油関連ポートフォリオの –  
**EAD830億NOK**  
 DNBのEAD総額対比 (%)、2026年3月31日現在



PD区別のEAD分布  
 十億NOK



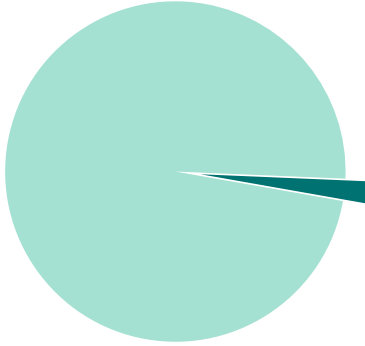
	デフォルト確率 (%)
低リスク	0.01 – 0.75
中リスク	0.75 – 3.00
高リスク	3.00 – 減損

<sup>1)</sup> 中央銀行、エクイティポジションおよび関連会社向けエクスポージャーを除く。<sup>2)</sup> 石油・ガス：埋蔵量担保融資、ミッドストリーム、探鉱・生産、ダウンストリーム・石油化学

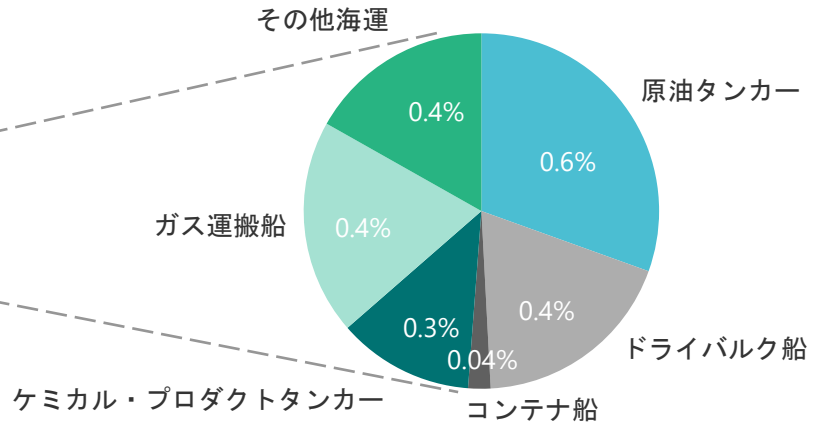
<sup>3)</sup> オフショア：洋上支援船 (OSV)、リグ、その他オフショア

# 海運ポートフォリオ — 顧客EAD全体の2.1%

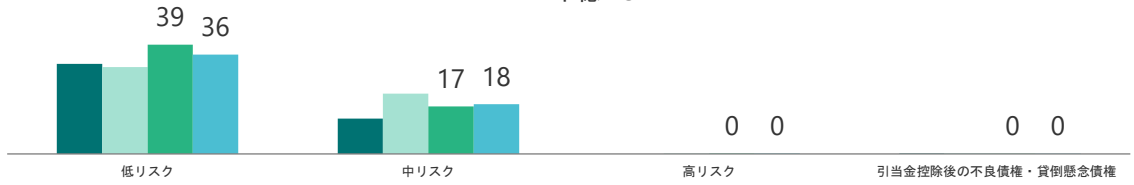
貸出ポートフォリオの総額<sup>1)</sup> —  
EAD2兆5,550億NOK  
(%)、2026年3月31日現在



海運ポートフォリオ<sup>2)</sup> —  
EAD540億NOK  
DNBのEAD総額対比 (%)、2026年3月31日現在



### PD区分別のEAD分布 十億NOK



■ 2023.12.31 ■ 2024.12.31 ■ 2025.12.31 ■ 2026.03.31

	デフォルト確率 (%)
低リスク	0.01 – 0.75
中リスク	0.75 – 3.00
高リスク	3.00 – 減損

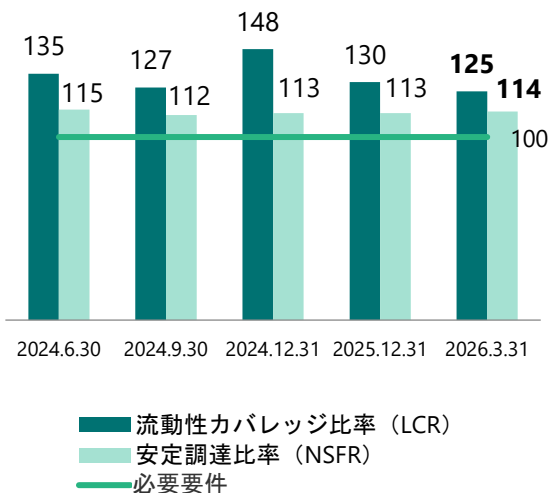
<sup>1)</sup> 中央銀行、エクイティポジションおよび関連会社向けエクスポージャーを除く。<sup>2)</sup> 石油関連ポートフォリオに含まれるオフショアを除く

# 資金調達

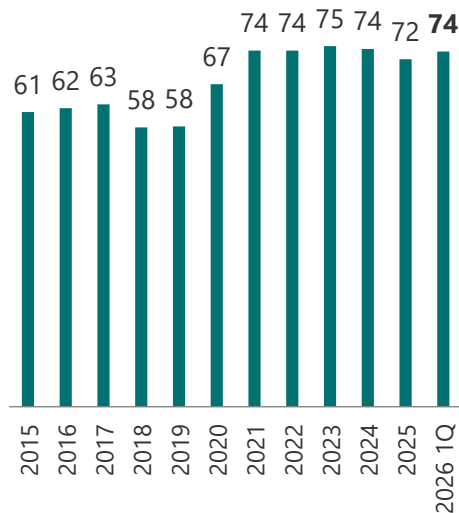
# DNBの資金調達構造

- 多様化された預金基盤
- 預金の約75%がNOK建て
- 個人顧客預金の約80%を貯蓄口座が占める
- LCR／NSFR要件に対して十分な余裕

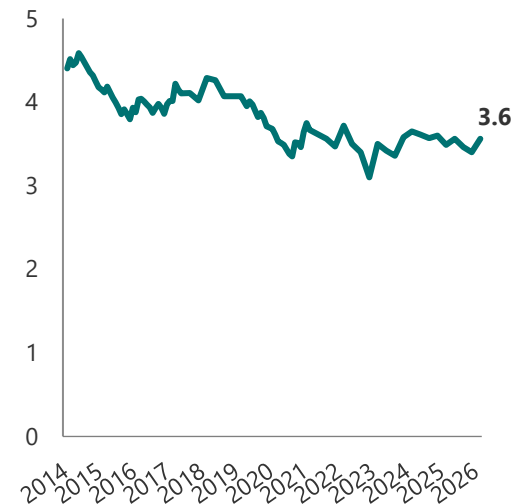
安定調達比率（NSFR）と  
流動性カバレッジ比率（LCR）



純貸出金に対する預金比率



長期資金調達の平均年限



# 長期債務の発行および発行残高

## 発行額

	2026 YTD		2025		2024	
	十億EUR	年限	十億EUR	年限	十億EUR	年限
カバードボンド	3.1	5.4	5.7	4.8	6.3	4.9
SP <sup>1)</sup>	0.8	5.0	1.9	3.9	1.9	5.0
SNP <sup>1)</sup>	1.0	4.1	1.7	5.0	1.0	5.0
<b>計</b>	<b>4.9</b>	<b>5.1</b>	<b>9.3</b>	<b>4.6</b>	<b>9.2</b>	<b>5.0</b>
Tier2	0.0		0.4		0.1	
AT1	0.0		0.2		0.9	
<b>合計</b>	<b>4.9</b>		<b>9.8</b>		<b>10.2</b>	

## 2026年第1四半期末時点の発行残高<sup>2)</sup>

	発行残高 十億EUR
カバードボンド	約29.2
SP	約8.0
SNP	約9.5
<b>計</b>	<b>約46.7</b>
Tier2	約2.6
AT1	約1.9
<b>合計</b>	<b>約51.2</b>

<sup>1)</sup> 初回コール・オプションまでのテナー

<sup>2)</sup> DNBグループの純残高

# 国際的に実績を持つカバードボンド発行体

発行額	年限	償還年月
15億EUR	10年	2026年9月
15億EUR	7年	2027年10月
10億EUR	7年	2028年5月
12億5,000万EUR	5年	2028年11月
12億5,000万EUR	5年	2029年3月
15億EUR	4.5年	2029年9月
15億EUR	5年	2030年1月
10億EUR	5年	2030年6月
15億EUR (グリーン)	10年	2031年1月
10億EUR	7年	2031年6月
15億EUR	6年	2032年1月
7億5,000万USD	5年	2031年4月

# DNBベンチマーク債 (SP)

発行額	年限	コール日	償還年月
11億5,000万USD	6NC5	2029年11月	2030年11月
3億5,000万USD 変動	6NC5	2029年11月	2030年11月
12億5,000万EUR (グリーン)	5NC4	2026年9月	2027年9月
10億EUR (グリーン)	6NC5	2027年1月	2028年1月
10億EUR (グリーン)	6NC5	2028年3月	2029年3月
6億5,000万EUR 変動	4NC3	2028年8月	2029年8月
7億5,000万EUR (グリーン)	6NC5	2030年1月	2031年1月
7億5,000万EUR (グリーン)	6NC5	2031年1月	2032年1月
12億SEK	6NC5	2027年1月	2028年1月
23億SEK (固定+変動)	4NC3	2028年8月	2029年8月
21億SEK (グリーン)	5NC4	2029年1月	2030年1月
2億2,000万CHF (グリーン)	6NC5	2029年5月	2030年5月
1億CHF (グリーン)	6.5NC5.5	2030年3月	2031年3月

## DNBベンチマーク債 (SNP) 1/2

発行額	年限	コール日	償還年月
10億USD	6NC5	2026年5月	2027年5月
7億5,000万USD	6.5NC5.5	2027年3月	2028年3月
10億USD	6NC5	2030年11月	2031年11月
7億5,000万USD	6NC5	2031年3月	2032年3月
10億EUR (グリーン)	5NC4	2027年7月	2028年7月
10億EUR	8NC7	2028年2月	2029年2月
7億5,000万EUR (グリーン)	6NC5	2028年11月	2029年11月
10億EUR (グリーン)	6NC5	2029年11月	2030年11月
7億5,000万EUR (グリーン)	6NC5	2030年5月	2031年5月

## DNBベンチマーク債（SNP） 2/2

発行額	年限	コール日	償還年月
7億5,000万GBP	5NC4	2026年8月	2027年8月
280億JPY	6NC5	2026年6月	2027年6月
60億JPY	5NC4	2027年6月	2028年6月
97億JPY	6NC5	2028年9月	2029年9月
21億NOK（変動＋固定）	8NC7	2028年6月	2029年6月
26億NOK（変動＋固定）	6NC5	2031年1月	2032年1月
15億SEK（変動＋固定）	4NC3	2029年3月	2030年3月
1億4,000万CHF（グリーン）	5NC4	2027年6月	2028年6月

# MREL適格SP債およびSNP債のコール

- DNBはコール期日到来の全債券についてコールを行使

証券	年限	リセット・スプレッド	コール日	コール済
SNP 10億EUR	4NC3	3m EURIBOR+63bp	2026年2月	✓
SNP 100億JPY	4NC3	—	2026年1月	✓
SNP 9億USD	4NC3	SOFR+195bp	2025年10月	✓
SNP 10億USD	6NC5	T+72bp	2025年9月	✓
SNP 30億SEK	4NC3	Stibor+113bp	2025年9月	✓
SP 7億5,000万GBP	4NC3	G+135bp	2025年6月	✓
SNP 7億5,000万EUR	4NC3	EMS+58bp	2025年5月	✓
SP 5億GBP	4NC3	G+85bp	2024年12月	✓
SP 12億5,000万USD	4NC3	T+33bp	2024年9月	✓
SP 12億5,000万USD	3NC2	T+85bp	2024年3月	✓
SP 47億SEK	3NC2	Stibor+47bp	2024年3月	✓

# DNBは、世界でもトップクラスの高い格付けを誇る銀行の一つ

## Moody's Investor Service

### DNB Bank ASA<sup>1)</sup>

- カウンターパーティ・リスク／  
預金格付（長期）： Aa1<sup>3)</sup>
- **SP格付け：** **Aa2**
  - *見通し：安定的*
- SNP： A2
- Tier2： A3
- その他Tier1資本（AT1）： Baa2
- 短期格付： P-1

### DNB Boligkreditt ASのカバープール

- 長期： **Aaa**

## S&P Global Ratings

### DNB Bank ASA<sup>2)</sup>

- レゾリューション・カウンターパーティ  
格付け（長期）： AA-
- **SP格付け：** **AA-**
  - *見通し：安定的*
- SNP： A
- Tier2： A-
- その他Tier1資本（AT1）： BBB
- 短期格付： A-1+

### DNB Boligkreditt ASのカバープール

- 長期： **AAA<sup>3)</sup>**

<sup>1)</sup> 直近の格付けアクション：2025年12月10日。<sup>2)</sup> 直近の格付けアクション：2019年1月22日。<sup>3)</sup> 格付け見通し：安定的

# 資金調達担当者連絡先

## 長期資金調達：

### ■ Thor Tellefsen

シニア・バイスプレジデント、長期資金調達部門ヘッド

直通： + 47 24 16 91 22

携帯： + 47 915 44 385

E-mail: [thor.tellefsen@dnb.no](mailto:thor.tellefsen@dnb.no)

### ■ Magnus Midtgård

シニア・バイスプレジデント、長期資金調達部門

直通： + 47 24 16 91 25

携帯： + 47 402 22 087

E-mail: [magnus.midtgard@dnb.no](mailto:magnus.midtgard@dnb.no)

### ■ Christian Søiland

シニア・バイスプレジデント、長期資金調達部門

直通： + 47 24 16 91 41

携帯： + 47 996 03 176

E-mail: [christian.soiland@dnb.no](mailto:christian.soiland@dnb.no)

## 短期資金調達：

### ■ Kristoffer Vilbo Hansen

グループ財務部 流動性管理部門ヘッド（短期資金調達）

直通： +47 24 16 90 86

携帯： +47 992 92 067

E-mail: [kristoffer.vilbo.hansen@dnb.no](mailto:kristoffer.vilbo.hansen@dnb.no)  
[kvilbo@bloomberg.net](mailto:kvilbo@bloomberg.net)

### ■ Stephen Danna

ファースト・バイスプレジデント、FX・金利・コモディティ  
ニューヨーク

直通： +1 212 681 2550

携帯： +1 646 824 0072

E-mail: [stephen.danna@dnb.no](mailto:stephen.danna@dnb.no)  
[sdanna@bloomberg.net](mailto:sdanna@bloomberg.net)

## オンラインリソース：

[資金調達および格付け](#)

[DNBグループ・ファクトブック](#)

[2026年第1四半期](#)

[2025年 第3の柱開示報告書](#)